

平成22年11月9日
財団法人関西社会経済研究所

<国際交流事業>

中国大連 東アジア経済発展国際フォーラム

平成22年10月23日と24日の二日間にわたり、「東アジア経済発展国際フォーラム」が中国遼寧省大連市にある大連民族学院で開催されました。

関西社会経済研究所は上記フォーラムのオーガナイザー組織のひとつであり、本間所長がメインスピーチを行いました。

記

1. 日程

月日	項目	講師・内容
10月23日午前	<開会式> 大連側トップ挨拶	大連民族学院校長他
	<メインスピーチ>	本間 KISER 所長他
23日午後	フォーラム	
24日午前	<分科会> ・公共サービス分野	跡田嘉悦大学副学長他
	・東アジア経済一体化の動き	西澤近畿大学教授 杉田甲南大学教授他
24日午後	大連開発区視察	・大連金州企画展覧館 ・臥竜湾国際商務中心
24日夜	お別れ夕食会	

2. 会場

中国遼寧省大連市 大連民族学院・民族飯店会議室



大連民族学院本館



大連民族学院正門

3. 本間所長のスピーチ

日本の産業発展及び都市化の分析から、今後の中国の経済発展への示唆についてスピーチいたしました。

<講演の概要>

- ① タイトル 日本地域発展戦略とその教訓
- ② 基本的視点
 - a マクロ的視点 : 国全体の問題として地域発展を
 - b 時間軸 : 長期的経済社会の変化
 - c 政策相互の整合性: 地域政策、産業政策と財政政策の連動性
 - d 都市化が引き起こすバランス
: 効率と分配、集中と分散、過密と過疎
 - e 中央集権 v s 地方分権
 - f グローバル化 : 東アジアの関係強化と比較優位

講演資料は別ファイルをご参照ください。

「日本の地域発展戦略とその教訓」

4. 大連市視察

最終日に開発区を視察した。大連市の活気溢れる状況を実感できる内容でした。



ビルが林立する開発区



活発な建設活動（地下鉄工事）

以上